



ULVAC REPORT

第116期 中間報告書
2019年7月1日～2019年12月31日

ULVAC

証券コード：6728

経営基本理念

アルバックグループは、互いに協力・連携し、真空技術及びその周辺技術を総合利用することにより、産業と科学の発展に貢献することを目指す

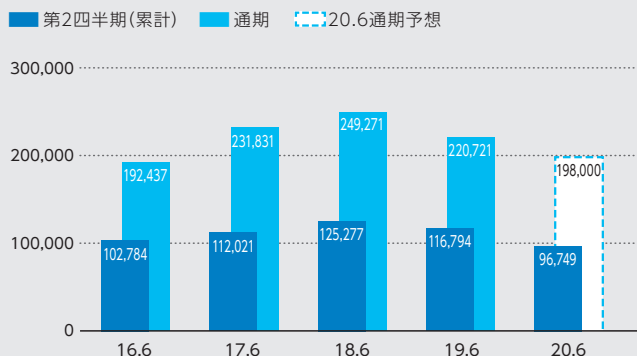
経営方針

- 顧客満足 of 増進
- 生産技術の革新
- 独創的な商品開発
- 自由闊達な組織
- 企業価値の向上

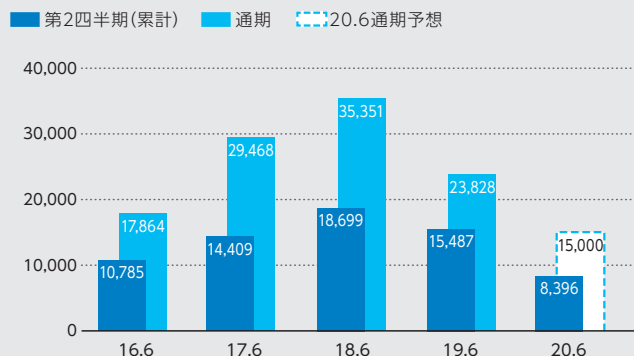
連結業績ハイライト

※記載金額は単位未満を四捨五入して表示しております。

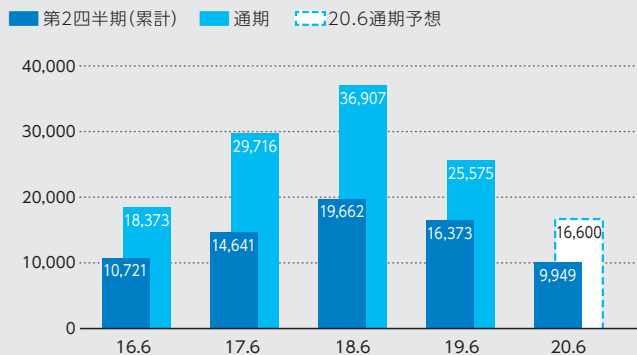
売上高 (単位: 百万円)



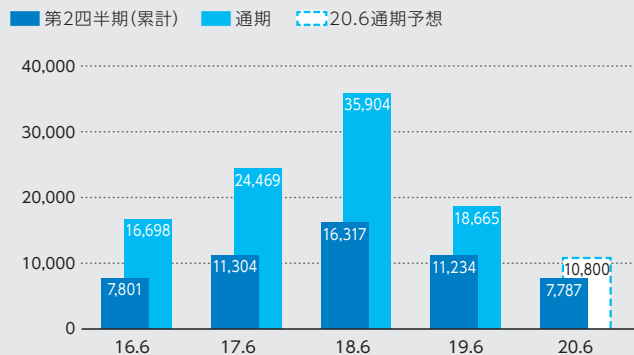
営業利益 (単位: 百万円)



経常利益 (単位: 百万円)



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (単位: 百万円)



変化の著しい外部環境ではありますが、 スマート社会の実現に向け、当社真空薄膜技術で 様々なビジネスチャンスに挑みます。

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当中間期(当第2四半期連結累計期間)におけるアルバックグループを取り巻くエレクトロニクス市場においては、データセンター向けサーバー需要やスマートフォン需要の減速により半導体メモリーメーカーの設備投資は足元では調整局面にありますが、投資再開の動きもみられ、中長期的にはスマート社会の進展に向けた投資が活発化するものとみられます。一方、フラットパネルディスプレイ(FPD)業界においては、大型TV用液晶パネル投資の大型商談は一段落しており、スマートフォン用有機ELパネル投資も一時的な調整局面となりました。

アルバックグループにおける当中間期の連結業績は、受注高は719億84百万円、売上高は967億49百万円となり、損益につきましては、営業利益は83億96百万円となり、経常利益は99億49百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては77億87百万円となり、それぞれ前年同期を下回りました。受注高は大型TV用液晶パネルの商談が一巡したことや、スマートフォン用有機ELパネル投資も一時的な調整局面にあることから、当初予想に対し大幅に減少、売上高はFPD関連に加え、コンポーネントなどが前年同期から減少するもほぼ当初の予想通り、営業利益もほぼ当初予想通りとなりました。

通期予想については、FPD関連の受注減少による売上高及び営業利益の減少が見込まれることや、開発投資等による固定費が増加することから、売上高及び各利益項目を下方修正いたしました。

既に着手している経営基盤強化のための経営改革と成長戦略を取り込んだ次期中期経営計画については、2020年8月に開示する予定です。

株主の皆様には、なお一層のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役執行役員社長 岩下 節生

ULVACの価値創造 <事業価値>

ULVACは、真空技術及びその周辺技術を総合利用することにより、産業と科学の発展に貢献することを目指すという経営基本理念の実践を通じ、社会から必要とされ続ける企業を目指していきます。

スマート社会を支えるULVAC



IoTや5Gなどのスマート社会は、「SDGsに代表される社会課題の解決」と「経済発展」を両立する社会インフラとなることが期待されています。ULVACは、まちづくり、健康・福祉・飢餓などの課題解決に寄与するスマート社会の実現を、半導体・電子部品・ディスプレイなどの技術革新の面で支え、高度で便利かつ安全で安心なグローバル社会の実現に貢献していきます。

電力需要の爆発的増加や 環境・エネルギーにも対応・貢献



真空の総合利用で食品・医療分野にも貢献



新興国では人口の爆発的増加と食料需要が急拡大し、飢餓の撲滅や栄養不良の解消が叫ばれる一方で、先進国では食料廃棄やフードロスが増加しています。また、感染症の対処、医療へのアクセス、福祉の促進、ワクチンや医薬品の開発など医療ニーズも拡大・進化しています。ULVACは真空技術を通じた食品や粉末ワクチン・薬などの長寿命化や容積の縮小などにより、長期保存や安全な輸送の面から、人々の健康・医療の未来、飢餓撲滅や栄養不良の解消、食品ロスの少ない持続可能な社会の実現に貢献していきます。

新興国のインフラ整備にも貢献



ULVACは、日本の高度経済成長期から現在に至るまで、真空熱処理技術を通じて多岐に渡る産業に貢献してきました。産業素材の性能向上などを通じて、新興国における安全・安心で快適なインフラの整備にも貢献していきます。

社会課題*



電力需要の爆発的増加



エネルギーを
みんなに
そしてクリーンに

創エネ・蓄エネ・
省エネにより
持続可能な
社会づくりへの貢献



限りある資源



気候変動に
具体的な対策を



地球温暖化

*SDGs(国連の持続可能な開発目標)との関係を図示

より詳しい情報については、右記のQRコードよりご覧いただけます。

ULVAC VALUE REPORT 2019

https://www.ulvac.co.jp/_csr/eco/report/pdf/2019/2019_ulvac.pdf

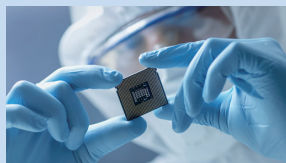


電力需要の爆発的増加や環境・エネルギーにも対応・貢献

昨今、気候変動や異常気象による地球の平均温度の上昇や、限りある資源に依存した世界的なエネルギー問題など、環境に関する課題が深刻化しています。ULVACは太陽電池のエネルギー変換効率向上やバッテリー、パワーデバイスなどの性能向上、各種デバイスの低消費電力化を通じて、創エネ・蓄エネ・省エネによる持続可能な社会づくりに貢献していきます。スマート社会の実現の裏側で爆発的に増加する電力需要の対応にも寄与することでデジタル社会をトータルに支えています。

社会課題を解決するためのデバイス・最終製品と用途

高性能化を実現する
ULVACの装置・技術開発



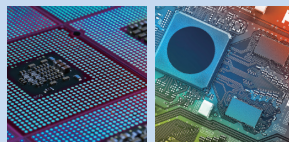
微細化先端デバイス(低消費電力化)



電気自動車・ハイブリッドカー



高効率太陽電池



半導体

電子部品



リチウムイオン
バッテリー

パワーデバイス



電子部品製造装置

半導体製造装置



イオン注入装置

巻取式成膜装置



シリコンヘテロ
接合型太陽電池用
Cat-CVD装置

連結財務諸表

※記載金額は単位未満を四捨五入して表示しております。

四半期連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	前連結会計年度 2019年6月30日現在	当第2四半期 連結会計期間 2019年12月31日現在
資産の部		
流動資産	181,962	195,950
固定資産	100,340	100,888
有形固定資産	65,687	68,127
無形固定資産	3,446	3,278
投資その他の資産	31,207	29,483
資産合計	282,302	296,838
負債の部		
流動負債	94,501	86,591
固定負債	30,213	49,556
負債合計	124,714	136,147
純資産の部		
株主資本	145,522	148,145
その他の包括利益累計額	5,390	5,896
非支配株主持分	6,676	6,651
純資産合計	157,588	160,692
負債純資産合計	282,302	296,838

四半期連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	期別 前第2四半期 連結累計期間 2018年7月1日から 2018年12月31日まで	当第2四半期 連結累計期間 2019年7月1日から 2019年12月31日まで
売上高	116,794	96,749
売上原価	82,014	71,088
売上総利益	34,780	25,661
販売費及び一般管理費	19,293	17,266
営業利益	15,487	8,396
営業外収益	1,394	2,191
営業外費用	509	638
経常利益	16,373	9,949
特別利益	303	3,261
特別損失	—	60
税金等調整前四半期純利益	16,676	13,150
法人税、住民税及び事業税	3,524	2,931
過年度法人税等	—	618
法人税等調整額	1,356	1,342
四半期純利益	11,796	8,258
非支配株主に帰属する四半期純利益	563	471
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,234	7,787

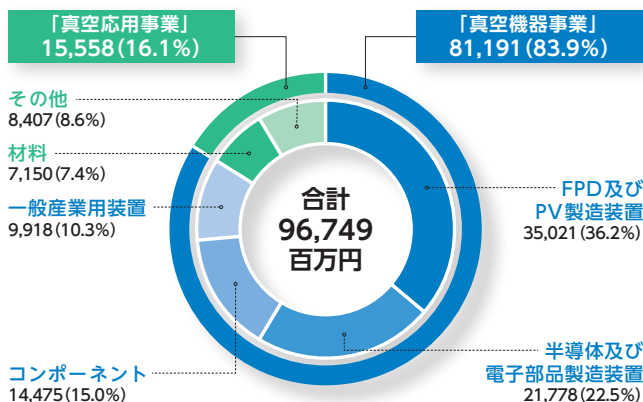
四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	期別 前第2四半期 連結累計期間 2018年7月1日から 2018年12月31日まで	当第2四半期 連結累計期間 2019年7月1日から 2019年12月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,368	9,746
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,039	369
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,098	9,980
現金及び現金同等物に係る換算差額	△36	337
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△5,805	20,432
現金及び現金同等物の期首残高	54,348	55,859
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△588	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	47,955	76,291

事業別売上高

(単位:百万円)



会社データ／株式の状況

会社概要 2019年12月31日現在

商号	株式会社アルバック ULVAC, Inc.
商標	ULVAC
本社	神奈川県茅ヶ崎市萩園2500番地
設立	1952年8月23日
資本金	20,873,042,500円
従業員数	1,314名(連結6,399名)

役員 2020年1月1日現在

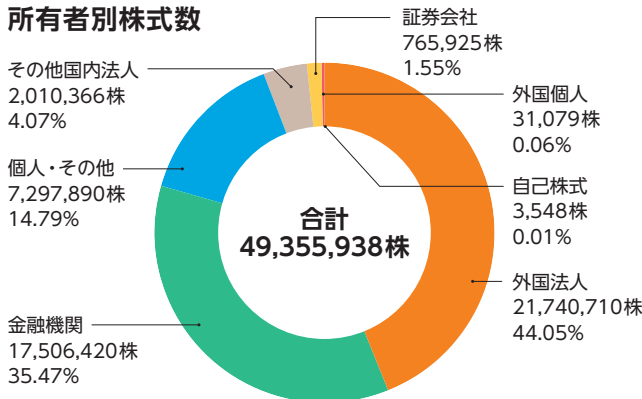
代表取締役執行役員社長	岩下 節生
取締役執行役員副社長	本吉 光
取締役専務執行役員	末代 政輔
取締役常務執行役員	白 忠烈
取締役執行役員	青木 貞男
取締役(社外)	御林 彰
取締役(社外)	内田 憲男
取締役(社外)	石田 耕三
取締役(社外)	中島 好美

常務執行役員	佐藤 重光
常務執行役員	石黒 雅彦
上席執行役員	齋藤 一也
執行役員	蔡 有哲
執行役員	近藤 智保
執行役員	島田 鉄也
執行役員	衣川 正剛
執行役員	曾 正明
執行役員	鄒 弘綱
執行役員	高橋 信次
執行役員	清水 康男
監査役(常勤)	伊藤 誠
監査役(常勤)	矢作 充
監査役(社外)	浅田 千秋
監査役(社外)	宇都宮 功

株式の状況 2019年12月31日現在

発行可能株式総数	100,000,000株
発行済株式の総数	49,355,938株
株主数	15,816名

所有者別株式数



大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	3,700	7.50
日本生命保険相互会社	3,242	6.57
TAIYO FUND, L.P.	2,456	4.98
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,199	4.46
JP MORGAN CHASE BANK 385151	1,686	3.42
TAIYO HANEI FUND, L.P.	1,612	3.27
株式会社みずほ銀行	1,278	2.59
株式会社三井住友銀行	1,243	2.52
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505227	1,027	2.08
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	808	1.64

(注)持株比率は自己株式(3,548株)を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	7月1日から翌年6月30日まで
定時株主総会	9月下旬
基準日	定時株主総会・期末配当 6月30日
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	TEL.0120-782-031(フリーダイヤル) 受付時間 9:00～17:00(土・日・休日を除く)

住所変更など諸手続のお申し出先について

株主様の口座のある証券会社等にお申し出ください。
なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。
三井住友信託銀行株式会社への
手続用紙(住所変更・買取請求・配当金振込指定など)のご請求
ホームページアドレス
<https://www.smtb.jp/personal/agency/>

未払配当金のお支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

IRカレンダー

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
	第2四半期 決算発表			第3四半期 決算発表			期末 決算発表			第1四半期 決算発表		

定時株主総会

ホームページのご案内



企業情報はこちら

<https://www.ulvac.co.jp/>



IR情報はこちら

<https://ir.ulvac.co.jp/ja/Top.html>



本事業報告書に記載されている当社の現在の計画・戦略及び予測については、現在入手可能な情報に基づき、当社が現時点で合理的であると判断したものであり、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は様々な要因により本事業報告書の内容とは異なる可能性のあることをご承知おきください。

ULVAC 株式会社アルバック

本社・工場
〒253-8543 神奈川県茅ヶ崎市萩園2500番地
TEL.0467-89-2033

